

# むし歯のない子



## ＼目標は全国チャンピオン輩出！／

### 美郷町空手道スポーツ少年団

美郷町内で活躍している団体を紹介するこのコーナー。今月は、各種大会で好成績を収めている「美郷町空手道スポーツ少年団」についてご紹介します。

#### 美郷町空手道スポーツ少年団について

園児から中学生までの15人が所属している美郷町空手道スポーツ少年団。広報美郷内の「活躍・表彰おめでとうございます」のコーナーにもたびたび掲載されるほど、実力のある選手が多く在籍しています。

東京2020オリンピックの競技種目に選ばれたこともあり、注目度が年々増している空手。選手たちの気持ちにも自然と熱が入ります。

#### 選手の皆さんにインタビュー！

昨年11月に開催された「第39回全東北・北海道防具付空手道選手権大会」の形・組手それぞれで優勝した森本羽南さん(仙南小1年)、同じく第3位となった金子美麗さん(仙南すこやか園)にお話を伺いました。

Q. 空手を始めたきっかけは？

A. (羽南さん) 高野万優選手(たかのまひろ:全日本少年少女空手道選手権大会で6連覇達成)に憧れて空手を始めました。(美麗さん) 広報美郷に載っていた美郷町空手道スポーツ少年団の活躍を見てカッコいいと思ったことがきっかけでした。

Q. 空手のどんなところが楽しい？

A. (羽南さん) 形と組手のダブル優勝もできたし、結果をしっかりと出せるのが楽しいです。(美麗さん) 大会に出場して勝つことが楽しいです。

Q. これからの目標は？

A. (羽南さん) 全国大会で優勝することです！(美麗さん) オリンピックに出場することです！

#### 次なるステージに向かって

「全国チャンピオンを輩出したい」と語ったのは指導者の関尚武さん。美郷町空手道スポーツ少年団で全国大会を経験したことのある選手は3人いますが、そのうちの1人が関さんの息子さんで、同団のキャプテンを務める悠斗さん(六郷小6年)です。悠斗さんに今後の目標を伺うと、「4月から中学生になるので、レベルが上がる次のステージでも勝てるように頑張りたいです」と話してくれました。

また、「これからの練習でも声を掛け合って、みんなで協力し合いながら頑張っていきたいです」とも話してくれた悠斗さん。同団の新たな歴史を作るため、チーム一丸となってさらなる高みを目指します。



